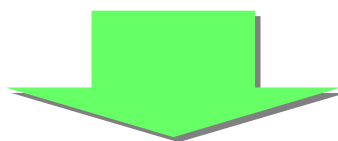
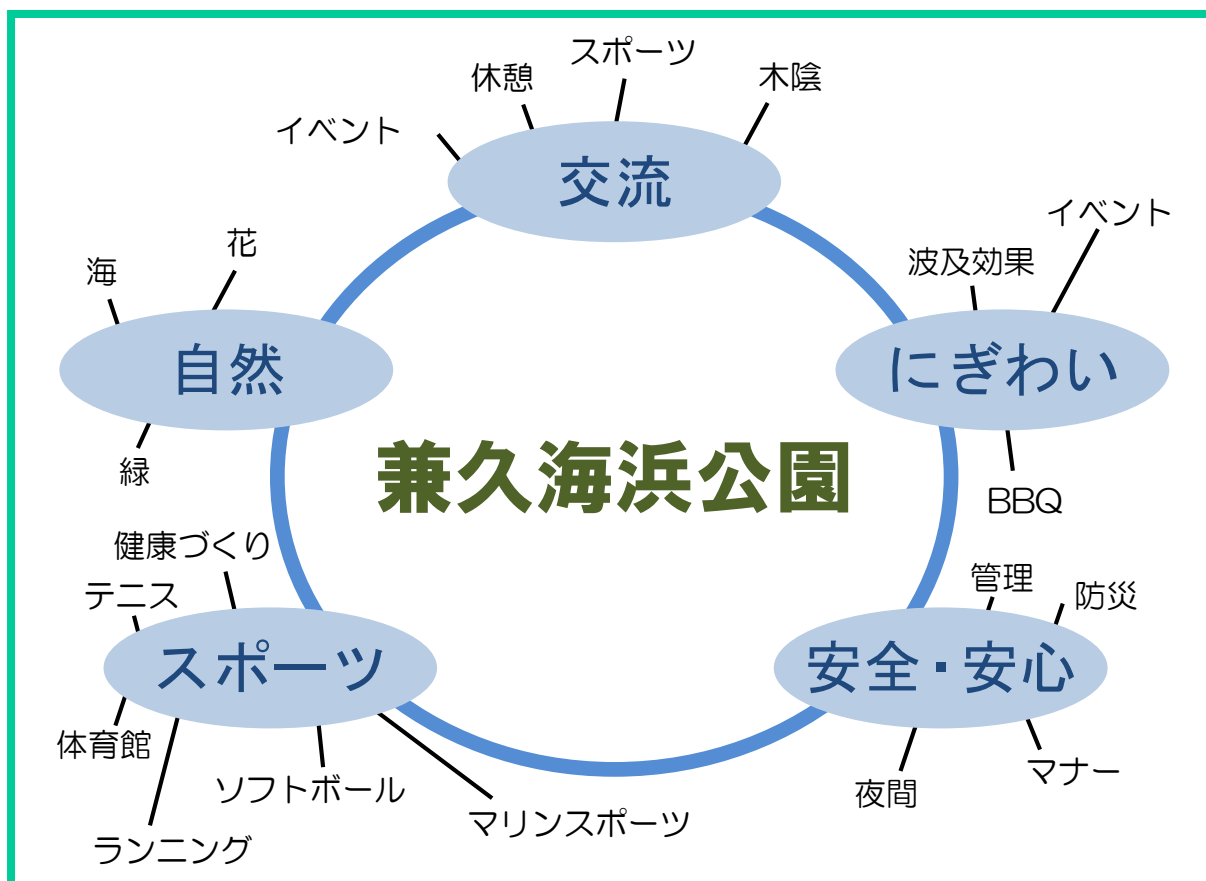


II. リニューアル基本計画

1. 計画の基本的な考え方

前提条件の整理を踏まえ、兼久海浜公園のリニューアルにあたっての基本理念や基本方針を以下の通り設定する。

1) 基本理念



**誰もが気軽に立ち寄って活動を楽しみ、
新しい交流が生まれる海辺の公園づくり**

2) 基本方針

【基本方針1】 海と緑を感じる公園づくり

- 海を見たり、海で楽しんだりできる公園にする。
- 園内の樹木や草花を増やし、海に緑が映える公園にする。
- 木陰やくつろぎの場所を増やし、少しでも長く滞在したい公園にする。

【基本方針2】 地域に活力を生み出す公園づくり

- もっと観光客が立ち寄りたくなる魅力のある公園にする。
- イベントで人が集まるにぎやかな公園にする。
- 隣接する商業施設等と連携し、地域に人を呼びこむ核となる公園にする。
- スポーツや体を動かす場として、地域が健康になっていく公園とする。

【基本方針3】 安全・安心で立ち寄りやすい公園づくり

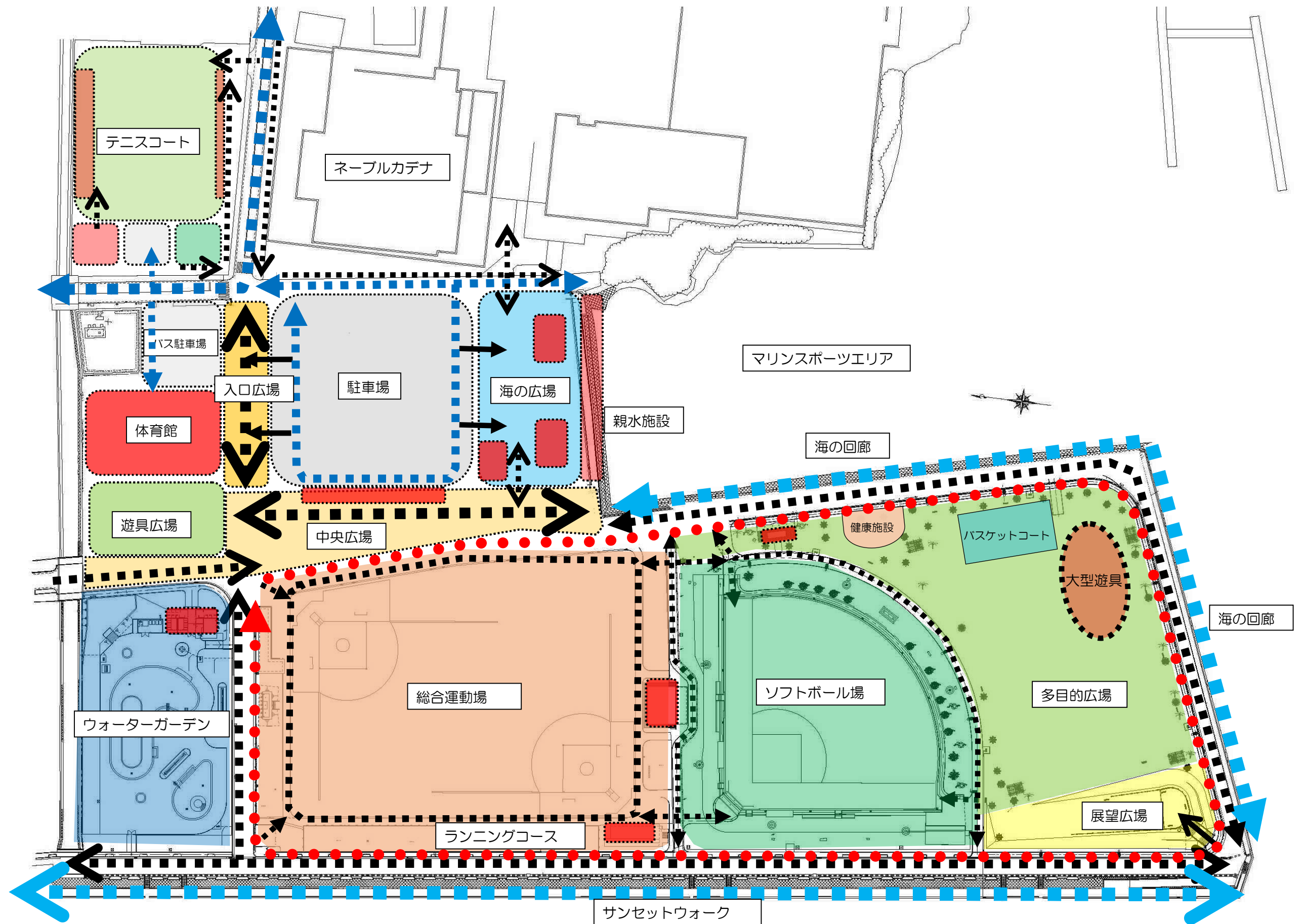
- 防災機能を有し、地域の安全性を高める公園にする。
- 維持管理がしっかりなされ、安全に楽しめる公園にする。
- より車でのアクセスがしやすい公園にする。
- バリアフリーに配慮し、誰もが使いやすい公園にする。

2. 施設計画の方針

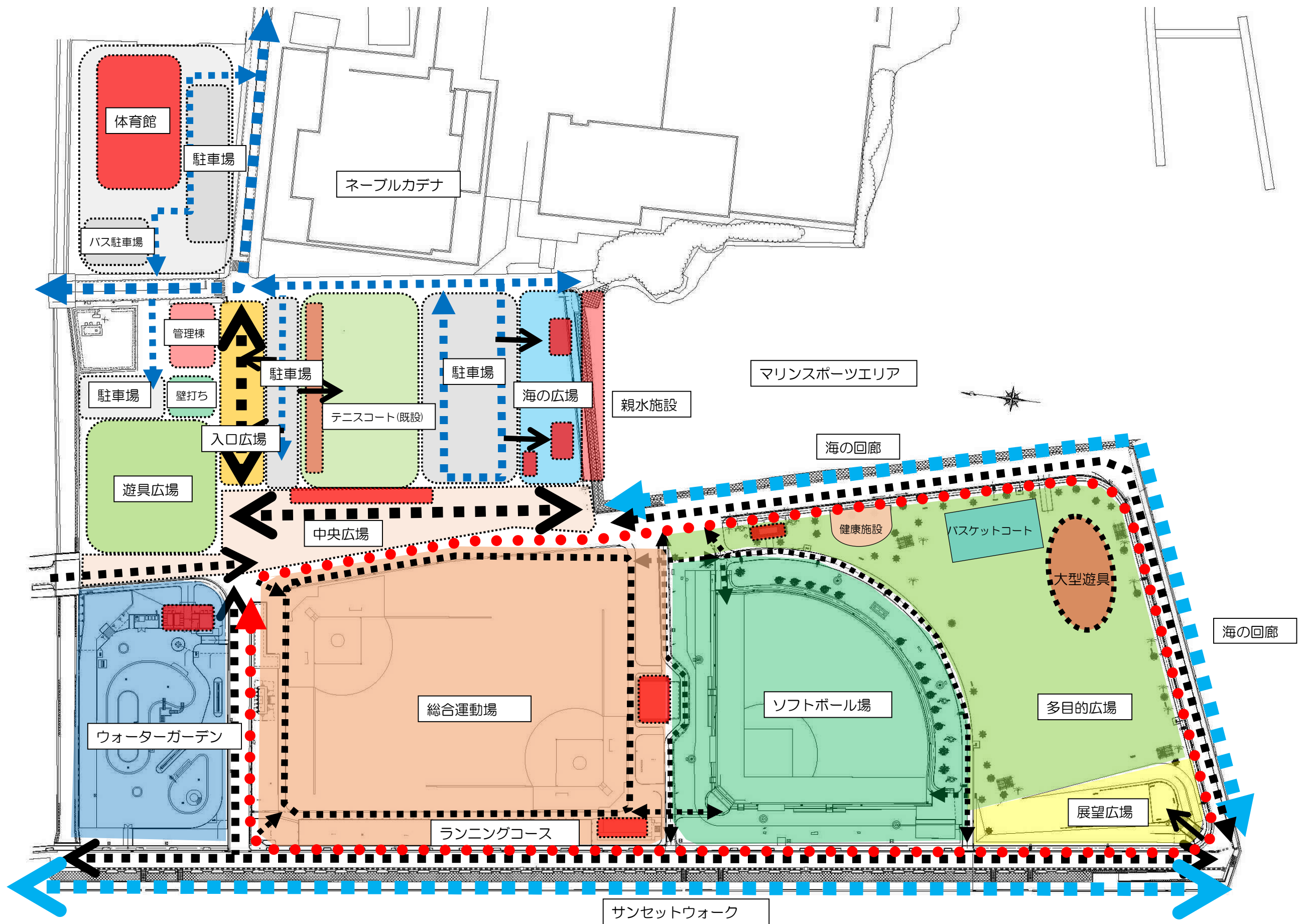
①これまでに検討したゾーニング案の整理

| | ワークショップ案 | 基本構想 案1 | 基本構想 案2 |
|----------|--|---|---|
| ゾーニング図 | | | |
| 要点 | <p><共通>・「ウォーターガーデン」「総合運動場」「ソフトボール場」については大きな変更をしない。 ・新たに海の広場を設ける。 ・体育館は改築する。 ・駐車場はほぼ現在の台数を確保する。 <要検討>・体育館の位置は「現位置」「駐車場」「テニスコート」のどこにするか。 ・テニスコートを移転するか。 ・多目的広場に施設を配置するか。</p> | | |
| 比較 | <p><良い点> ○大型遊具やストリートワークアウトなど特徴を加えている。</p> <p><気になる点> ・変更範囲としては案2に多目的広場の整備を加えたもので、最も広い。 ・整備の順序などを考え、建替えによる影響を検討する必要がある。 ・移転先のテニスコートの周辺への配慮が必要である。 ・案2よりも体育館の位置が公園の中心から離れる。</p> | <p><良い点> ○変更範囲が狭く事業費が少ない。 ○施設が使えるので既存利用者への影響が少ない。</p> <p><気になる点> ・テニスコートで空間が分断されたままである。 ・移転先の体育館の周辺への配慮が必要である。 ・体育館の位置が公園の中心から離れるため、管理機能の位置を検討する必要がある。 ・変更によるインパクトが少ない。</p> | <p><良い点> ○公園として一体的な配置となる。 ○体育館が中央に位置し、公園や管理の中心として機能させやすい。</p> <p><気になる点> ・整備の順序などを考え、建替えによる影響を検討する必要がある。 ・移転先のテニスコートの周辺への配慮が必要である。 ・体育館が空間の分断や周辺への圧迫感などに影響がないように検討する必要がある。</p> |
| 体育館の位置 | <p>【現位置建替え】</p> <p><良い点> ○ワークショップの提案である。 ○圧迫感の問題は少ない。</p> <p><気になる点> ・体育館が使用できない期間が発生する。→その間の対応検討が必要。 ・管理機能の位置としてはテニスコートの案よりも遠い。→海の広場などに管理棟を配置。 ・遊具広場が狭くなる。→別の場所にも遊具を配置。</p> | <p>【駐車場の位置へ移設】</p> <p><良い点> ○端にあるため、公園内の空間が広々とする。 ○駐車場が狭くなるが、規模が大きくなって対応が容易。</p> <p><気になる点> ・管理機能の位置としては最も遠く、園内に別途管理施設がある方がよい。</p> | <p>【テニスコートの位置へ移設】</p> <p><良い点> ○園の中心に位置し、管理機能の位置としても適している。</p> <p><気になる点> ・園内の目立つ位置に大きな構造物があることになり、圧迫感がかなり気になる。 ・規模を大きくする場合、制約がある。→体育館の下を駐車場とする。</p> |
| 多目的広場の施設 | <p>【施設を配置する】</p> <p><メリット> ○公園の機能が拡大し、利用が増える。 ○特に公園の奥へと人を誘導できる。→年少者対象のものは入口側に集中させる。</p> <p><留意点> ・整備費がかかる。 ・芝生整備にかかる補助金の問題をクリアする必要がある。</p> | <p>【施設を配置しない】</p> <p><メリット> ○整備費がかからない。 ○以前の補助金に関する問題がない。</p> <p><留意点> ・どうやって利用改善を図るか。→フットサルなど利用面での項目追加。 ・公園内に配置できない施設がでてくる。→公園外に配置できるものはそこに配置。</p> | |

上記について、検討委員会での検討の結果、「ワークショップ案」をベースにした「基本計画案1」と「基本構想案1」をベースにした「基本計画案2」の2案についてゾーニングの比較検討を行うこととした。



③基本計画ゾーニング案2



④基本計画ゾーニング案の絞り込み

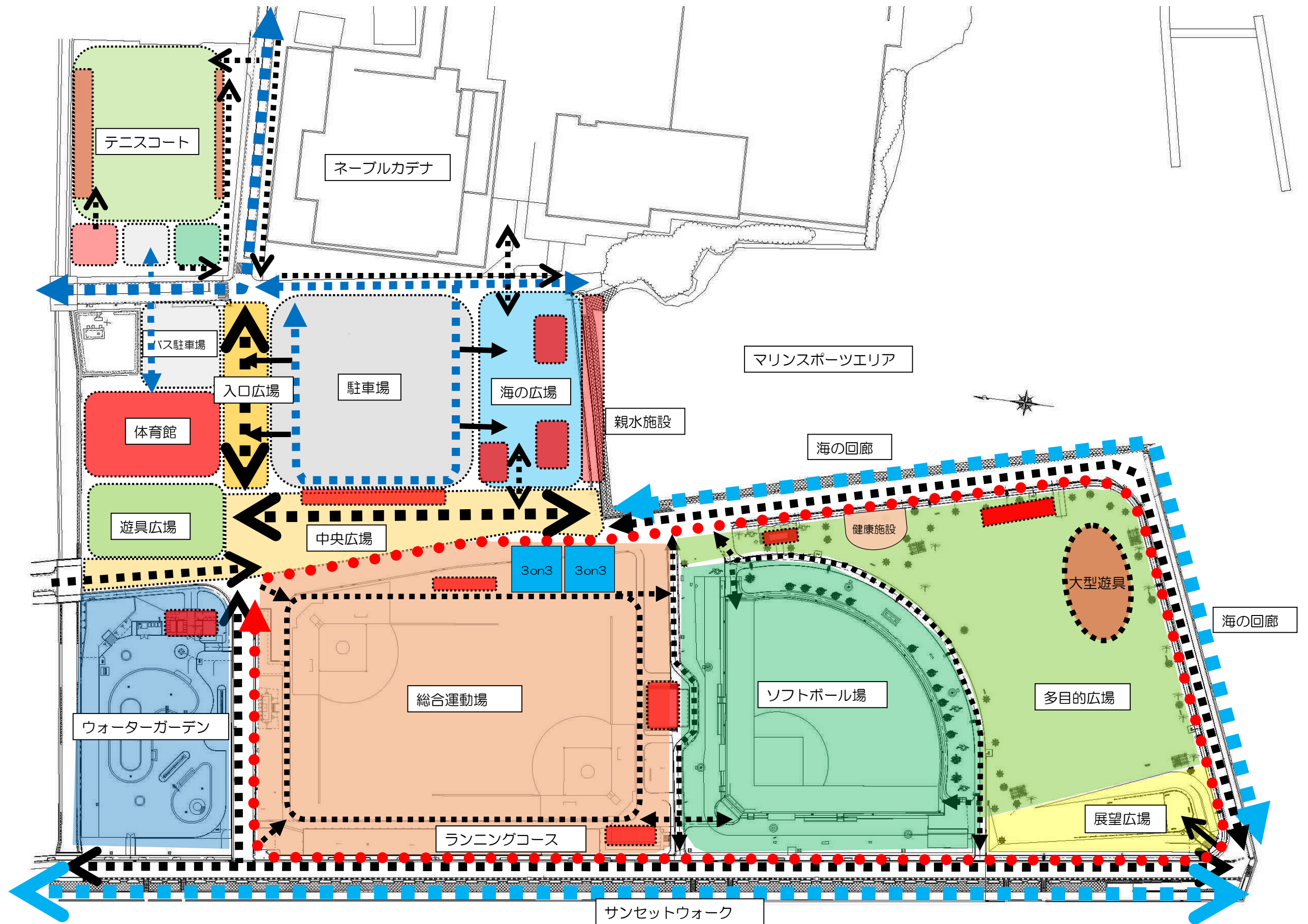
| | 基本計画 案1 (ワークショップ案の修正) | 基本計画 案2 (基本構想案1の修正) | | |
|-----------|---|---|---|---|
| ゾーニング図 |  |  | | |
| 共通事項 | <ul style="list-style-type: none"> 「ウォーターガーデン」、「総合運動場」、「ソフトボール場」については大きな改変をしない。 多目的広場に大型遊具やバスケットコートなどを配置する。 | <ul style="list-style-type: none"> 体育館を改築する。 | | |
| 住民意向の反映 | <ul style="list-style-type: none"> ワークショップでの提案である。 | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> 住民の意向を反映して機能を考えたゾーニングである。 | △ |
| 体育館の規模 | <ul style="list-style-type: none"> 北面のみ住宅に接し、水路を挟んでいるため、規模についての制限が案2より少ない。 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 住宅に隣接するため、斜線制限や日陰制限を受ける可能性がある。 | △ |
| 工事中の体育館利用 | <ul style="list-style-type: none"> 現位置での建替えとなるため、体育館が使用できない期間が発生する。 | × | <ul style="list-style-type: none"> 整備の順序を考えることで、工事中も体育館が使用できるようにできる。 | ○ |
| 体育館の規模 | <ul style="list-style-type: none"> 住宅とは北側で接しており、規模の制限を受ける可能性がある。 | △ | <ul style="list-style-type: none"> 住宅に隣接するため、斜線制限や日陰制限を受ける可能性がある。(案1より影響大) | × |
| テニスコートの機能 | <ul style="list-style-type: none"> 新たに整備するため、機能向上を図ることが容易である。 | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> 再整備は現在の整備内容にとられるため、機能向上が限定される。 | △ |
| 海の広場の大きさ | <ul style="list-style-type: none"> 位置は案2と同じだが、広い。 | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> 公園の中心に近くに駐車場を確保する関係で、海の広場が案1より狭くなる。 | △ |
| 子ども向け遊具広場 | <ul style="list-style-type: none"> ウォーターガーデンに接して遊具広場を確保している。 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ウォーターガーデンに接して案1より大きい遊具広場を確保している。 | ◎ |
| 公園管理機能 | <ul style="list-style-type: none"> 体育館の位置が案2よりも公園の中心に近く、管理機能を体育館に集約することができる。 海の広場の面積が広いので、管理棟が設置しやすい。 | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> 体育館が公園の中心から離れた位置にあるため、管理機能を体育館以外に別途確保する必要がある。 | △ |
| 公園全体の空間構成 | <ul style="list-style-type: none"> 体育館やテニスコートといった高さのある施設が中央にないため、広がりまとまりのある空間をつくることできる。 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> テニスコートは、周囲の盛土を除去するなど改善を図るが、公園の中央にあるため、引き続き空間のまとまりを阻害する要素となっている。 | △ |
| 周囲への影響 | <ul style="list-style-type: none"> 夜間照明や騒音などの問題が体育館やテニスコートの周辺で発生する懸念がある。 | △ | <ul style="list-style-type: none"> 体育館が建物に隣接しており、圧迫感(6階建)や騒音(特にイベント時)などの問題が特に懸念される。(テニスコートより影響大) | × |
| 駐車場の台数 | <ul style="list-style-type: none"> 案2より駐車台数が多い。 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 現在の駐車台数程度は確保できている。 | △ |
| 事業費 | <ul style="list-style-type: none"> テニスコートを移設するため、案2よりは費用が膨らむ。 | △ | <ul style="list-style-type: none"> テニスコートを改修にとどめ、案1より事業費が抑えられる。 | ◎ |
| 総合評価 | 23 | | 15 | |

※総合評価は ◎3点、○2点、△1点、×0点として算定

上記の比較に基づき、検討委員会で協議した結果、「基本計画 案1」を選択して検討を進める。なお、以下の内容についても反映を行う。

| | |
|------|--|
| 追加事項 | <ul style="list-style-type: none"> 体育館の1階を駐車場とし、駐車台数を確保する。 体育館の位置をできるだけ水路から離し、北側に隣接する建物への配慮を行う。 バスケットコートについては、奥に配置すると管理上の問題が懸念されるため、総合運動場の一部を活用し、3on3に変更して配置する。 |
|------|--|

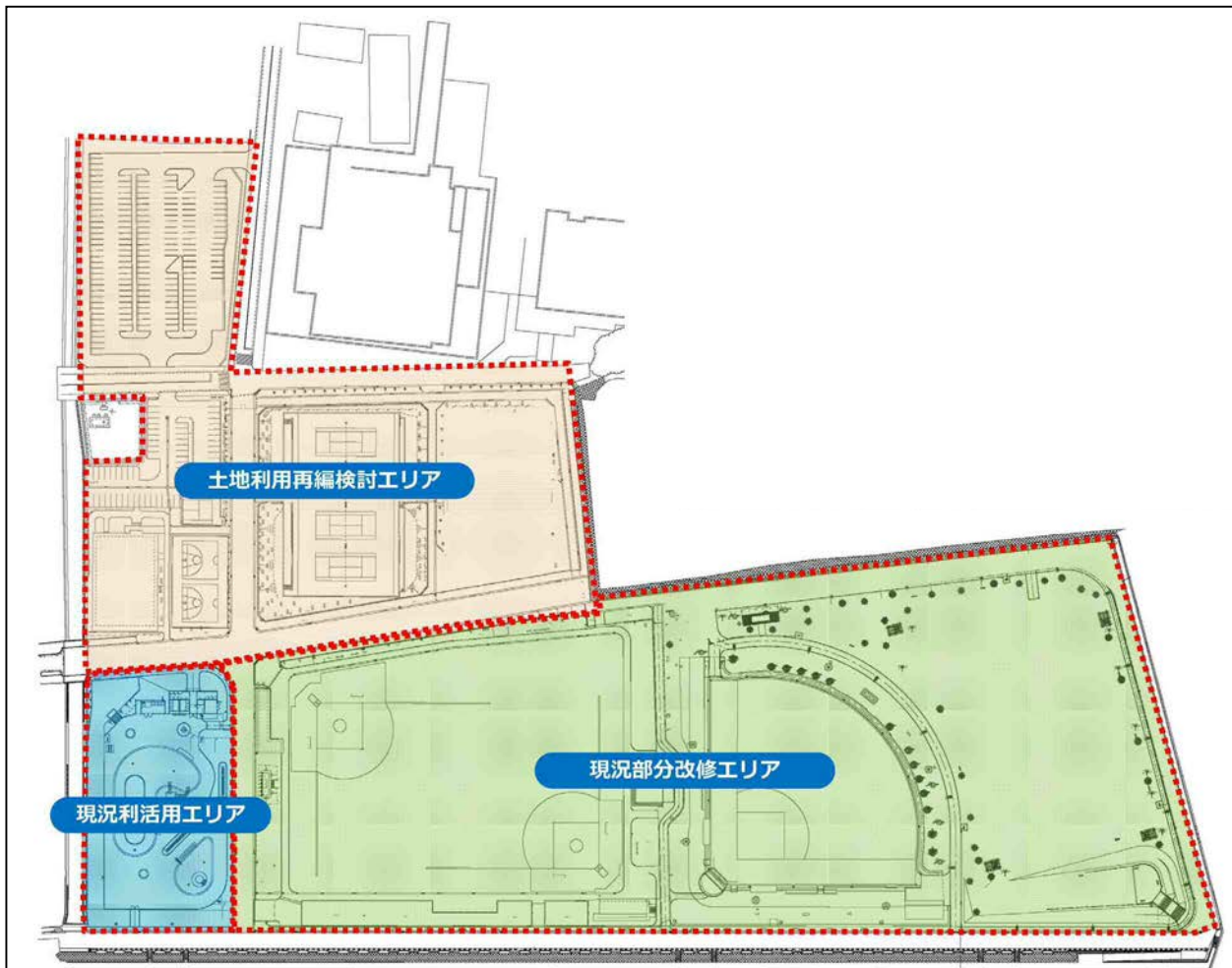
⑤決定したゾーニング（案1の修正案）



3. 公園機能の再整理

ここでは、既存の機能並びに新たに導入する機能等について再整理を行う。

1) 整備エリアの区分



土地利用再編検討エリア

- 体育館、3on3コート、テニスコート、元ゲートボール場、駐車場
- ・ 体育館の改築
- ・ テニスコートの改修と位置
- ・ 元ゲートボール場の利活用
- ・ 駐車場の位置

現況部分改修エリア

- 総合運動場、ソフトボール場、多目的広場
- ・ ランニングコース未整備区間の整備
- ・ 多目的広場の利活用

現況利活用エリア

- ウォーターガーデン
- ・ ウォーターガーデンの夏季以外の利活用

2) 現在の機能・施設と導入が考えられる機能・施設

■ 海と関わる活動の場の創出

公園隣接空間の入り江空間を活用して様々な体験・体感を促す機能・空間を導入する。既設サンセット遊歩道堤防と連携した空間を確保し、海との関わりを享受できるようにする。

| 現在の機能・施設 | 導入が考えられる機能・施設 |
|----------------|---|
| ○護岸（サンセットウォーク） | ○護岸のウッドデッキ ○安全な釣り場 ○海を眺める休憩所 ○ビーチ ○BBQ広場・海の広場 |

■ 緑豊かで自然を享受できる開放的な空間の創出

本公園は、地域のシンボルであると同時に町民憩いの場でもある。ここでは、積極的な緑化と合わせ、光や風などの自然を感じられる開放的な空間を導入する。

| 現在の機能・施設 | 導入が考えられる機能・施設 |
|-------------------------|--|
| ○樹木 ○フラワーポット ○展望台 | ○花壇・庭園 ○花の咲く木 ○公園のシンボルとなる植物 ○木陰のある休憩所 |

■ 観光拠点としての魅力の創出

新たに観光客を誘致できる施設の導入と滞在に魅力を感じるような空間を導入する。

| 現在の機能・施設 | 導入が考えられる機能・施設 |
|--|--|
| ○護岸（サンセットウォーク） ○イベントのできる広場 ○競技場としてのスポーツ施設 ○ステージ ○ウォーターガーデン | ○マリンスポーツ ○護岸のウッドデッキ ○海を眺める休憩所 ○ビーチ ○BBQ広場・海の広場 ○飲食・物販施設 ○隣接商業施設等との連携 ○案内などの外国人対応 ○大型遊具 |

■ 健康的なライフスタイルを支援する場の創出

地域の活力はそこで暮らす人々がいきいきと日々を生きていくことから生まれる。人々を取り巻くあらゆる環境との関係を常に意識しつつ、健康的なライフスタイルを支えるスポーツおよび健康増進のための機能や施設を導入する。

| 現在の機能・施設 | 導入が考えられる機能・施設 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ウォーキング・ランニングコース ○体育館 ○テニスコート ○壁打ち練習場 ○ソフトボール場 ○総合運動場 ○3on3 コート | <ul style="list-style-type: none"> ○子ども向け遊具 ○大型遊具 ○健康遊具 ○ストリートワークアウト ○室内運動場 ○トレーニング場 ○武道場 ○屋外バスケットボールコート ○パターゴルフコース ○スケートボード場 ○フットサル場 |

■ 『安心・安全』を意識した施設・機能の導入

地域住民の「安心・安全」「防災拠点」機能を積極的に導入する。また、本公園が住宅地内に位置することを考慮し、地域環境との共生を意識した空間・施設を導入する。

| 現在の機能・施設 | 導入が考えられる機能・施設 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○夜間照明 ○避難場所としての公園 ○避難所となる体育館 ○駐車場 | <ul style="list-style-type: none"> ○安全な遊具 ○バリアフリー化 ○段差の解消 ○防災機能の確保 ○管理棟 |